

生き活きと輝き、誇れるまちの今を伝える

# 広 報 湯 前

Public  
Relations

Since1962.

<http://www.yunomae.com/>  
[まちの情報誌ゆのまえ]

特集「幸」をつなぐ。

11 TheMonthly  
Nov\_2017  
Vol.437



心を一つに、  
みんなの  
力は無限大――



秋空の下で元気はつらつ！  
湯前小運動会  
「バンバンバン！」。爆竹の音とともに始まった湯前小学校の運動会。さわやかな秋空が児童たちを迎えた。全校児童181人が赤白の両団に分かれ、堂々と入場。最後まで心一つにして競技し、1日で大きく成長していた。

# 広報湯前 2017 Vol.437 11

## 今月の表紙



まちの各地で開催された運動会。写真は湯前保育園の親子競技。用意された衣装に着替えるも、泣き、立ち止まってしまう園児たち。母親が優しい笑顔でわが子に声をかけ、何とかゴール。会場はあたたかな雰囲気に包まれていました。

広報湯前は毎月1回発行しています。広報誌は湯前町のホームページでも見ることができます。ぜひ、まちと人の“生き活きと輝く今”をパソコンやスマートフォンでもお楽しみください。http://www.yunomae.com/



スマートフォンはこちらから

## CONTENTS

- |                      |  |   |
|----------------------|--|---|
| 04 特集                | 「幸」をつなぐ。   | 慈光こども園運動会<br>ヘルシオ(減塩)教室                                       |
| 10 クローズアップ①<br>湯前の漫画 | 那須良輔風刺漫画大賞<br>村枝賢一&森真理まんが教室<br>湯前小・中学校漫画授業                   | 24 インフォメーション<br>アプリ「マチイロ」始めました<br>久保ミツロウ特別展<br>読書のススメ、エコログ    |
| 14 クローズアップ②<br>湯前の体育 | 町民体育祭<br>湯前小運動会<br>県民体育祭                                     | 26ズームアップ<br>日本遺産ウォーキング in ゆのまえ                                |
| 18 ホットピ!             | 県近代文化功労者に山北幸さん<br>中体連駅伝大会<br>中学生2人が陸上県大会で入賞<br>東亜大、栗原緑さんが全国へ | 27 文化のタカラ、カルチャー+  |
| 22 マンスリートピックス        | 湯前保育園運動会<br>城泉寺ライトアップ<br>湯前中いきいき芸術体験<br>湯前小4年通学合宿            | 28 ライフニュース<br>B&G、保健師、管理栄養士のコーナー<br>今月の行事予定、戸籍の窓              |
|                      |  | 30 コミュニティ&<br>コミュニケーション<br>協力隊's eye、青年団だより<br>編集後記、今月のゆのまえがお |
|                      |  | 32 フォーカス<br>松本シヅエさん   |

# 世界遺産へ

球磨地域を代表する用水路の幸野溝と百太郎溝が昨年11月に、世界かんがい遺産に認定されました。私たちの町の用水路は世界的にも価値が認められています。



1696年～1705年に造られ、  
浜川地区から古城台地を通る水路(旧貫)

地域農業の振興を手がける幸野溝土地改良区(宮原辰紀理事長)が施設を管理しています。江戸時代に造られた幸野溝は、湯前町からあさぎり町(旧上村)までの15.4キロの長さでしたが、水上村の市房ダムの工事に合わせて、昭和33(42)年に幸野ダムと水路を大きく改修。あさぎり町(旧岡原村)の幸野溝から分かれ、錦町西の長野地区まで、12.4キロの新幸野溝(中球磨土地改良区管理)が新しく造られました。

それから40年が過ぎて、水路の水漏れが目立ち始めた

## 地域を潤す

幸野溝は湯前町、多良木町、あさぎり町、錦町の農地1900畝(新幸野溝含む)を潤している用水路。本町と水上村の境目にある幸野ダムから球磨川の水を引き、地域の田畑へと送り出しています。幸野溝は水田を開発するために約300年前の江戸時代に造られました。

め、平成9年から16年にかけて再び大きな改修が行われ、きれいに整備されました。現在、4月から9月のかんがい時期には水路いっぱい水が流れています。

幸野溝と同じく地域の重要な水路となっている百太郎溝は18.9キロの長さで、多良木町、あさぎり町、錦町の1487畝の農地に水を運んでいます。二つの水路を使って、地域一帯で米、タバコ、メロン、イチゴ、キクなどの農作物が栽培されています。私たちのまちにも美しい田園風景が広がっていて、初夏にはきれいな水辺に生息するホタルも見られます。

## 世界的な価値

幸野溝と百太郎溝は昨年11月に国際かんがい排水委員会(本部インド)から世界かんがい遺産に認定されました。同遺産は平成26年につくられた制度で、県内では平成26年に山都町の「通潤橋」が登録されて以来2番目。日本全国で27カ所。幸野溝は日本だけでなく、世界からもその価値が認められました。

同遺産は建設から100年以上経ち、農業の発展に貢献した施設や、高い技術で作られ、社会的な価値がある施設を登録することで、地域づくりに活用するものです。

二つの溝は建設から300年以上経っていて、3本の水路トンネル(幸野溝の取水口とトンネル、百太郎溝)が2554メートルで19世紀終わりまで日本最長。三つのトンネルのうち、二つの一部は、一本110キロの石柱を使った「石合掌造り」になっています。この構造としては日本で一番古く、二つの溝が完成したことで食料の生産量が1万人分増加。大切な施設として今まで住民一体で守られてきました。幸野溝と百太郎溝は日本の農業を支えてきた用水として平成18年に「疎水百選」にも選ばれています。

日本三大急流の一つ球磨川。  
その上流にある私たちの町では  
きれいな水でおいしい農産物が作られています。  
その水を町中の田畑へ運んでいるのが「幸野溝」。  
どのようにして造られ、  
どのような役割を果たしているのでしょうか？  
今回は幸野溝についていきたいと思います。

# 特集 「幸」をつなぐ。



### 日本の世界かんがい遺産

九州	
幸野溝・百太郎溝水路群	熊本県
通潤橋	福岡県
山田堰・堀川用水・水車郡	福岡県
中国・四国	
常盤湖	山口県
満濃池	香川県
近畿	
久米田池/狭山地	大阪府
淡山疏水	兵庫県
立梅用水/南家城川口井水	三重県
関東	
雄川堰/長野堰用水	群馬県
中部	
深良用水/源兵衛川	静岡県
七ヶ用水	石川県
上江用水路	新潟県
曾代用水	岐阜県
入鹿池/明治用水	愛知県
村山六ヶ村堰疏水	山梨県
滝之湯堰・大河原堰	長野県
拾ヶ堰	長野県
足羽川用水	福井県
東北	
稲生川	青森県
照井堰用水	岩手県
内川	宮城県
安積疏水	福島県

幸野溝は熊本で2番目、九州で3番目の登録になった



浜川地区から浅鹿野牧良水路橋へと続く直線のトンネル(新貫)。昭和33年の改修工事で内部をコンクリートで塗り固めて補修した



浜川の水戸神社付近から見た昔の取水口。水の流れをせき止め、調整していて、江戸時代から昭和33年まで約250年間使われていた。左側には木材を運び出すための「いかに流し」があった



現在の取水口となっている幸野ダム周辺。ここには役目を終えた昔の取水口が水の底で眠っている



昭和35年～42年に行われた新貫の改修工事。新貫は旧貫が造られて、10年以内に完成した。薩摩藩から技術者を呼び、両側からトンネルを掘った。この天井が石合掌造りとして日本最古のものだった



江戸時代、人々の暮らしを良くしようと幸野溝を造る高橋政重(中央)ら。原画は昭和25年の球磨農業高校の火事で焼失した

# 血のにじむ 先人の努力

平成27年、人吉球磨の「相良700年の物語」が県内第1号の日本遺産に認定。その中には米を使った「球磨焼酎」も含まれています。江戸時代当時、球磨郡はお金と同じように扱われていた米で焼酎を造っていたほど豊かな地域でした。しかし、幸野溝が完成する前、私たちの地域は水条件が厳しく、陸稲やサツマイモなどしか採れない畑地帯でした。水田を開くために、血のにじむ思いで幸野溝の建設に取り組んだ先人たちの努力がありました。

年5月に再び大洪水に見舞われ、堰が根こそぎ流されてしまいました。

**熱い思いで説得**

2度続いた工事の失敗は政重だけでなく、期待を寄せていた農民にも大きなショックを与えました。せっかく掘った水路や水田は3年間ほど放置されたままになっていました。「あきらめるわけにはいかない」。政重は再び立ち上がりました。

しかし、藩は工事再開の資金を出すことを渋りました。政重は村々を歩いて、用水路が必要なことを住民に説明し、資金を集め始めました。このとき政重は、日ごろから信仰していた十一面観音を背負い、一軒一軒訪ねて歩いたと伝えられています。

政重の努力が藩にもようやく認められ、1705年に工事が再開されました。あいつぐ不運を乗り越えて、念願の用水路が完成。取水している土地の名前をとって幸野溝と名

## 高橋 政重

Profile：たかはし まさしげ

相良藩の藩士。1650年、人吉生まれ。1762年6月25日に77歳で亡くなる。2度の水難で難航した工事を乗り越えて幸野溝を完成させた。



1926年に溝を大きく改修しようといわれた工事。一つ一つが手作業のため、大変な苦労があった。写真は現在の野中田地区

### 幸野溝の歴史(抜粋)

年	できごと
1650年	高橋政重が誕生
1696年	幸野溝工事スタート
1705年	幸野溝完成
1726年	高橋政重没(77歳)
明治12年	廃藩置県で藩から郡役所の管轄へ
明治23年	幸野溝普通水利組合を設立
昭和27年	普通水利組合を解消。新たに幸野溝土地改良区を設立
昭和35年	市房ダム、幸野ダムが完成
平成9年～16年	大改修が行われる
平成14年	田んぼの学校開始
平成18年	疎水百選に選ばれる
平成19年	森林の学校開始
平成25年	小水力発電が完成
平成28年	世界かんがい遺産に認定

先人の苦労が、現在の豊かさにつながっている

幸野溝の建設にともなって、荒野に新田村と呼ばれた村ができました。年々移り住む人も増え続けて村が発展。農作物の生産量も増え、農民の貧しさの解消に大きく役立ちました。

先人の苦労をしのぶために、毎年4月25日には浜川地区の水戸神社で豊作祈願、9月25日には多良木町の多良木天満宮で政重の慰霊祭、政重のお墓がある福田寺では墓前祭も開かれています。

江戸時代のはじめ、人吉地方を治めていた相良藩は新田の開発に熱心でした。藩は藩士の高橋政重に、水を引いて水田にできる土地がないか、調査するように命令しました。政重は現在の湯前町・多良木町・あさぎり町岡原一帯に広い荒地があることを藩に報告。報告を受けた藩は1696年、47歳の政重に用水路を造るように命令しました。

工事は、球磨川をせき止めて水を取り入れる「堰」の建設と、水路を掘る工事、荒地を水田にする工事の三つがありました。このうち、水路を掘る工事は1、2年でほぼ完成しましたが、堰の建設は難航しました。苦労しながらようやく完成かと思われた矢先の1699年6月20日、球磨川の大洪水に襲われ、堰が流されてしまいました。

ようやく復旧工事が終わりましたが、今度こそ完成かと思われましたが、2年後の1701

完成直前、2度の水難



## INTERVIEW

幸野溝土地改良区 事務局次長

**富田 道孝**さん(61)

Profile: とみた みちたか  
昭和54年から幸野溝土地改良区に勤務。昭和62年からことし3月まで30年間事務局長を務め、世界かんがい遺産登録の申請を手掛けた。ことし4月から事務局次長。

グリーンツーリズムやことし設立された観光案内協会など、各団体と協力しながら、ほかの文化施設に合わせ、人を呼び込む。住民の皆さんと一緒にまちを盛り上げていきたいです。まずは地元の方にもイベントに参加してもらい、幸野溝の価値や魅力を再発見してほしいです。この地域の魅力である田園風景など、景観も大事にしながら、持っている資源を最大限に活用していきたいです。

**付加価値をつけブランド化**  
先人が苦勞して作ったものの価値を改めて多くの人に知ってほしいという気持ちで世界かんがい遺産に申請しました。認定後はテレビや新聞な

どに大きく取り上げられ、幸野溝を知ってもらう機会が増えました。県外からの見学者も多くなっています。認定を活かすために、地域でブランド化できないかと考えています。世界かんがい遺産でとれた農産物など、流域全体で付

## あらためて価値に気づき、地域一体で守っていくこと

幸野溝を次の世代へつなぐためには何が必要なのでしょう。ようか？ 世界かんがい遺産の申請を手がけた事務局次長の富田道孝さんに話を聞きました。

**地域を守る**  
「水をつくるには森から」。森林は雨を貯めこみ、土壌に浸透させて、きれいな地下水をつくります。幸野溝にかかわる人たちは江戸時代から森林を大切にしていました。現在も土地改良区で湯前く水上村の森林125haを管理し、スギやヒノキなどを育てています。  
幸野溝は住民の命を守る防火用水としても使われています。毎年1月5日には、湯前中学校グラウンドよこの幸野溝の水を使って、湯前町消防団が放水競技大会で消火技術を高めています。かんがい時期を終えたあとも、流す水の量は抑えるものの、池に水を送ったり、衛生を保ったりする環境用水としても、年中水を流し続けていて、私たちの生活に役立てられています。  
溝はアユカケやオイカワなどの魚や生きもののすみかになっていて、自然のいきこの場にもなっています。

## 地域の声

Voice of Regional



上里3区元区長

たかき くにひろ  
**高木 國廣**さん(72=上里3)



日本遺産ウォーキングに参加した

おがわ かずや  
**小川 一弥**さん(75=球磨村)

水環境や景観を良くしようと、整備に取り組みました。地区での清掃活動は10年以上続いています。当時は機械を使い、取り除いた土砂はダンプカー数台分。多くの人に協力してもらい「よこのつながり」の大切さを感じました。

初めてトンネルの中に入りましたが、コウモリがたくさん飛んでいてすごかったです。これだけコウモリの近くに行くのは初めて。昔の人がこれだけのことをやってのけたことに感動しました。



1 水をつくるためにはまず森から。森林の学校で太陽の光が届くように込み合った枝や木を切る参加者 2 毎年1月5日には幸野溝の水を使って消防団員が消火技術を高めている 3 世界かんがい遺産を記念したウォーキングイベントには県内外から多くの人々が訪れた

**みんなの溝という意識で**  
加価値をつけることで地域農業の活性化にも貢献したいと思っています。

幸野溝は農業をする人たちの負担金で運営しています。約20年間負担金額を据え置きし、可能な限り、補助金を活用していますが、現在、少子高齢化や後継者不足、農作物の価格低迷で、運営は厳しさを増しています。しかし、施設は対応年数があり、老朽化が目立つところは、修繕していかなければなりません。

## 住民と一緒に盛り上げる

刈られた田畑の雑草が溝につまったり、下流域では多くのごみが流れ込んだりしています。水路の幹線は土地改良区、支線はそれぞれの地元で管理をお願いします。上里区では毎年1、2回、住民が溝や周辺の掃除を行っています。多くの人が「みんなの溝」という意識を持って継続してきれいに使うことで、次の世代へつなげていくのではないのでしょうか。

## 人を引きつける魅力

ことしは世界かんがい遺産を活用したウォーキングなどのイベントが開催され、幸野溝を見学しようと県内外から多くの人が町に訪れています。旧トンネルの探検では、ヘルメットをかぶり、飛んでくるコウモリに悲鳴を上げながら、先人が苦勞して造った施設に感動。

幸野溝などの農業用水の役割を知ってもらうために、平成14年から流域の土地改良区が連携して「田んぼの学校」を開催。平成19年からは森とのかかわりを理解してもらおうと「森林の学校」も開催しています。10月29日に水上村で開かれた森林の学校では、本町の緑の少年団や県内外の親子連れなどが、市房山を散策しながら、体験学習で森林と地下水の働きを学びました。  
湯前小学校をはじめ、上球磨地区の小学校約10校の児童も毎年幸野溝について学んでいます。

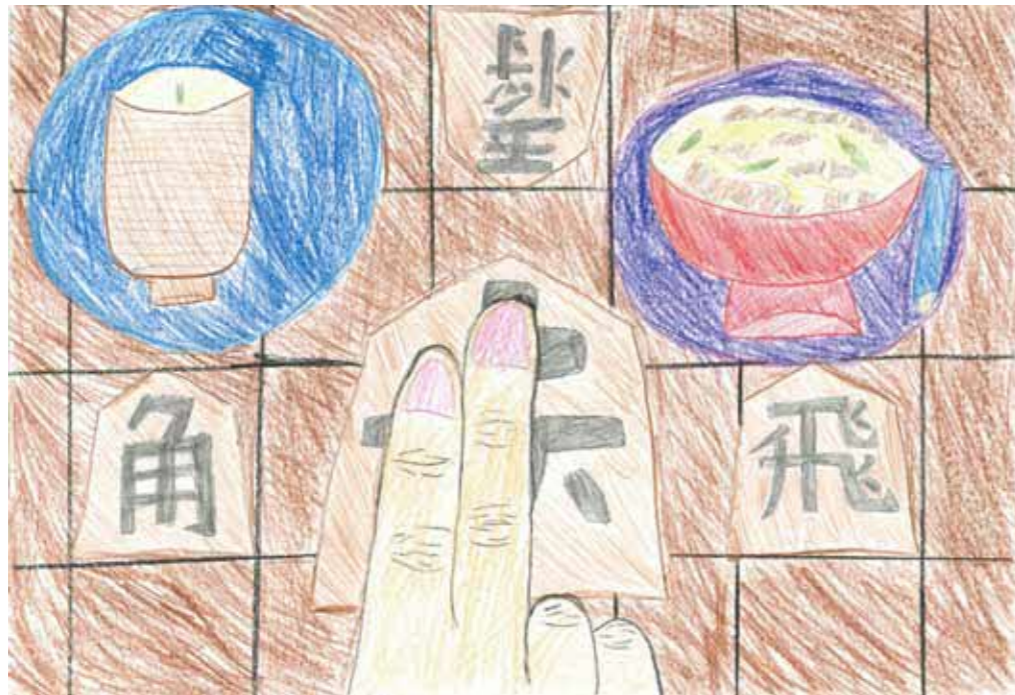
## いつも水を流してくれて「ありがとう」

多くの住民の暮らしを支えている幸野溝。300年もの長い間、町の風景に溶け込んでいて、水路に水が流れているのが当たり前のように感じがちですが、そのうちでは多くの苦勞があっています。

地域の宝の幸野溝を次の世代へつなぐためには、一部の人だけでなく、地域全体で守っていかなければなりません。緑豊かなまちをこの先も、まずはその価値に「気づく」ことから始めませんか？



※QRをスマートフォンで読み取ると幸野溝の世界かんがい遺産の動画を見ることができます



〈ジュニア部門〉湯前町長賞 「この一手で」 田爪 快周さん（湯前小6年=上里3）  
 作者談：藤井4段がこれで29連勝をする場面です。まわりのカツ丼などは、藤井4段の勝負めしをあらわしました。



〈一般部門〉審査員特別賞  
 「日本海漁場」中尾 忠明さん（89=愛知県）



〈ジュニア部門（中学生の部）〉那須良輔大賞  
 「南国の現実」久保 詩江里さん（多良木中3年）

## クローズ・アップ lose up yunomae town pride. 湯前の漫画



記者発表時にマスコミ賞を選ぶ報道陣

将棋というように、歩をうまく使って良い表現になっている」と評価。昨年からつくられたマスコミ賞には、鈴木泉さん（70 千葉県）の「AIクン勘弁してよ！」が選ばれました。

表彰式と全作品の展示は11月12日に「ゆのまえ漫画フェスタ」の会場で開かれ、12月下旬から湯前まんが美術館で作品展を開催する予定です。

# 第26回那須良輔風刺漫画大賞 大賞に「小学生からやり直し！」 湯前町長賞は田爪快周さん



〈一般部門〉 那須良輔大賞 「小学生からやり直し！」 井櫻 勝浩さん（57=熊本市）  
 作者談：キムくんが、ちょっかいを出して前列のトランプくん目がけて紙飛行機を飛ばします。しかし、途中失速してうしろに座っている安倍くんに命中してしまいます。痛がる安倍くんを横目に、習くんとプーチンくんはニヤニヤして見えています。何かと問題のあるクラスです。

第26回那須良輔風刺漫画大賞の審査会が9月28日、神奈川県鎌倉婦人子供会館で開かれ、一般部門の那須良輔大賞（賞金50万円）に熊本市在住の井櫻勝浩さん（57 熊本市）の「小学生からやり直し！」が選ばれました。

ジュニア部門の那須良輔大賞（中学生の部）には久保詩江里さん（多良木中学校3年）の「南極の現実」、湯前町長賞には田爪快周さん（湯前小学校6年 上里3）の「この一手で」が選ばれました。

風刺漫画作品の募集は、風刺漫画家、故那須良輔さんの出身地として、本町が平成4年から取り組んでいるもの。審査員は、漫画集団に所属し、那須良輔さんとなじみのあった、漫画家の種村国夫さんと二階堂正宏さんが務めました。

一般部門に226点、ジュニア部門に332点、総数558点の応募があり、うち40点が入賞。ジュニア部門には地元小・中学校、一般部門には北海道から鹿児島まで、全国各地から多く作品が寄せ

られ、海外はオーストラリアからも応募がありました。

本年度は、「北朝鮮問題」や「政治家」、藤井聡太4段の「将棋」築地、豊洲移転問題「ヒアリ」などのテーマや、「高齢化」「スマートフォン」「地球温暖化」など、近年多く見られる作品も目立ちました。

大賞に選ばれた「小学生からやり直し！」は「政治風刺は悪人仕立ての漫画が多いが、子どもに見立てた世界の首脳たちが教室にいるユニークな表現になっている。テーマは深刻な問題だが、作者の『純粹な気持ちになってほしい』という温もりが伝わる」と審査員から高評価。県内在住者の大賞受賞は平成27年以来2度目となりました。

ジュニア大賞の「南極の現実」は「氷が溶けて動物の住む場所が無くなってきている哀しみがあるが、かわいらしく表現しており、あざやかな色彩と大胆な描き方も良い」、湯前町長賞の「この一手で」は「時勢をとらえ、目のつけ所が良い。歩のない将棋は負け

# アシスタント体験や キャラクター制作で 漫画に親しむ

## 小・中学校で漫画の特別授業

湯前小学校と湯前中学校で漫画の特別授業が開かれ、小学4年生37人と中学1、3年生61人が漫画の歴史や描き方を学びました。

特別授業は漫画のまちづくりに取り組む本町ならではの授業で、平成24年から続けられています。熊本市にある名城大学芸術学部デザイン学科で、漫画を研究する小川剛准教授が授業を行いました。

湯前中3年生は漫画家のアシスタント体験をしました。漫画を枠線で区切る「コマ割り」の使い方を学び、実際に漫画家が使っているGペンや青い芯のシャープペンシル、筆ペン、黒インクなどの道具

を使用。小川さんの手本を元に、人間の髪の毛を塗る「ベタ塗り」や、走っているときの疾走感を表す「効果線」を描いていきました。

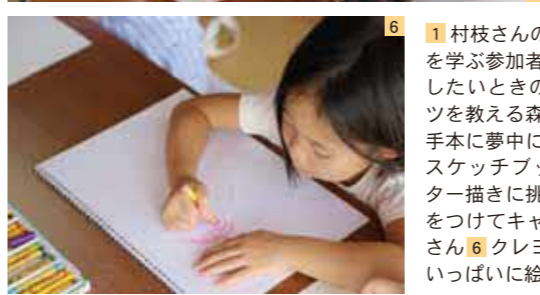
中学1年生は漫画の歴史や人物について学びました。県内出身の漫画家の話では、尾田栄一郎さん（ONE PIECE）や緑川ゆきさん（夏目友人帳）などの作品が紹介されました。その後、本町出身の故須良輔さんが描いた総理大臣の風刺画と実際の写真を見比べるなどして、それぞれ感想を書きました。

湯前小4年生はキャラクターの描き方を学び、部活動のキャラクターや犬・猫のキャラ

クターを考えました。小川さんが「人間は大体顔を縦に六つならべた大きさ」と実際に黒板に描いて、児童に頭身や体のパーツなど人物を描くコツを伝授。色塗りのポイントも教えました。

児童はそれぞれ事前に描いてきた絵を、小川さんに見せてアドバイスをもらい、修正。描き直したあとは、かわいらしいキャラクターに、躍動感や立体感が出ていました。

陸上部に所属している児童はシューズが顔になったキャラクター、ソフトボール部の児童はボールを擬人化するなど、一人一人個性を光らせていました。



1 村枝さんの生の絵を見て人物の描き方を学ぶ参加者 2 ストーリーの展開や強調したいときの描き方など4コマ漫画のコツを教える森さん 3 プロの漫画家が描く手本に夢中になる参加者 4 アドバイスをスケッチブックに書き込んでキャラクター描きに挑戦 5 実際の人間の特徴に目をつけてキャラクターを描き分けた村枝さん 6 クレヨンを使ってスケッチブックいっぱい絵を描く子ども



# 空き家でプロの技を学ぶ

## 村枝賢一&森真理まんが教室

芦北町在住の漫画家、村枝賢一さんと妻で漫画家の森真理さんのまんが教室が10月7日に下染田の空き家で開かれ、小学生から大人まで30人が漫画を描くコツを学びました。

漫画を活かしたまちづくりを長年続ける本町が、町内の空き家を活用して活性化につなげるために、昨年からは開いているもの。下染田の空き家を町が借り上げ、村枝さんのアトリエにしている、漫画教室や親子連れが集まるコミュニティカフェ、3Dプリンターを使ったデジタル工作体験教室なども開かれています。

村枝さんは「新・仮面ライダーSPIRITS」など、森

さんは「銀のしっぽ」など、数々の作品を手がける漫画家。村枝さんは「ゆのまえ漫画フェスタ」にもゲストとして多く出演していて、平成25年から本町で漫画教室を開いています。今回は、人吉球磨郡市や熊本市、遠くは千葉県から30人が参加しました。

教室では村枝さんが、キャラクターの顔や体の描き方、森さんが4コマ漫画の描き方を担当。村枝さんは、顔の輪郭や大きさ、パーツの特徴をとらえて描くことの大切さを伝え、実際に顔を描き分けると、参加者は「すごい！」とプロの技に驚く。ホワイトボードに描かれた村枝さんの絵を参考にして、キャラクターを

描いていました。

4コマ漫画の描き方を教えた森さんは「ペンの太さを変えたり、音を表す字を描く」とより迫力が出て伝わるようになる」とアドバイス。参加した白浜伸彦さん（36歳、熊本市）と長男の賢心さん（小学1年）は「前回の漫画教室にも参加した。村枝さんから教わる機会はめったにないのでうれしかった。長男も去年よりも絵がうまくなった。将来は村枝さんみたいな漫画家になってくれれば」と笑顔で話していました。最後に、記念として参加者全員に村枝さんの直筆サイン入りイラストがプレゼントされました。



1 小川さんからキャラクターを描くコツを学ぶ児童 2 色の塗り方のポイントを押さえて、丁寧に色をつけた 3 小川さんがベタ塗りをしているところをテレビ画面に映して学んだ 4 ベタ塗りに集中する生徒 5 漫画家のアシスタント体験セット、見慣れない道具にどきどき 6 わくわくする授業に子どもたちも笑みがこぼれる





7

1 勝負の分かれ目、大縄跳び。地区の力を一つにしてジャンプ！ 2 地区の名誉をかけて、子どもたちも全力疾走 3 体力自慢が健脚を競う1500mで優勝した山崎隼汰選手 4 絶妙な力加減とバランスでリールをうまく転がす選手 5 二人仲良く、笑顔あふれるアベックリレー 6 景品をかけた勝負は一瞬、じゃんけん大会 7 力と力の勝負。体はきつても顔は笑顔の綱引き 8 12 ときどき起こる「珍プレー」にどっと沸きあがる住民の笑い声 9 ゴールテープを切るうれしさに思わずガッツポーズ 10 仮装をした仲間たちはその姿に思わずにっこり 11 長年の経験とコツが生きる「ご長寿宝釣り」 12 大人から子どもまでみんなでつないだBIGリレー 13 テント前のプレッシャーをはねのけて打ち込むオープンゴルフ 14 元気に宣誓し、その勢いで優勝をつかみとった野中田3区 15 みんなで輪になって笑顔で踊る湯前音頭



5



2



3



6



4



1



8



9

プログラムは町内の保育園児によるリレーからスタート。輪状のバトンを手にもって、元気でグラウンドを走っていました。優勝した野中田3は飛んだ回数(5回以上)が得点になる大縄飛びで31回のジャンプを記録するなど、順調に得点を積み重ねていきました。20〜60歳代の男女がペアで競技する「アベックリレー」や16人でつなぐ地区対抗の「BIGリレー」、75歳以上の「ご長寿宝釣り」、フリー参加の町民総踊りやじゃんけん大会など、多くの町民が競技を楽しみ、会場はたくさんの会話と笑顔に包まれていました。躍進賞は前回17位から今回4位の下里が受賞しました。

第59回湯前町民体育祭が10月8日に湯前町民グラウンドで開かれ、22地区が11種目を競技し、交流を深めていきました。今回は、前回大会で優勝した野中田3が総合120点を獲得し、2大会連続で優勝をつかみました。

昨年、町民体育祭は熊本地震のため中止となり、今回2年ぶりの開催。ことしは内容の見直しが行われ、午前9時から正午までのプログラムで競技が行われました。

開会式では鶴田正巳町長が「和気あいあいとした雰囲気、地区の親睦や団結を深めてほしい」とあいさつ。体育功労者として7人が体育協会から表彰されました。野中田3区の荒木龍二さん(41)、さくらさん(湯前中3年)、陽葵さん(5)家族と服部美来さん(湯前小6年)、遥さん(同校1年)姉妹が「みんなで協力してプレーし、懇親会では飲んで、食べて、飲んで、笑って、また飲んで、地域の明るい未来について語り合うことを誓います！」と元気に宣誓しました。

## 第59回湯前町民体育祭

# 笑顔、輪広がった一日

<p>■ 躍進賞</p> <p>下里 ※前回17位から今回4位</p>	<p>■ 競技結果</p> <p>① 野中田3 120点</p> <p>② 上里1 106点</p> <p>③ 上村 103点</p> <p>④ 下里 94点</p> <p>⑤ 野中田1 92点</p> <p>⑥ 田上 90点</p>
-------------------------------------	---



11



12



13



14



15



16



湯前小学校運動会

全カプレーで強めたきずな

平成29年度湯前小学校(菅原浩子校長)の運動会は10月1日、同校グラウンドで開かれ、児童181人が赤・白、二つの団に分かれて競技し、団体種目や応援合戦などで、それぞれきずなを深めていました。

児童は堂々とした行進で入場。開会式では菅原校長が「練習してきたことを発揮して、地域や家族の人に感動を与えてほしい。一人一人が輝く姿を楽しみにしている」とあいさつ。赤団の団長を務める黒木聡真さん(同校6年11上里3)と白団長の桑原成矢さん(6年11下村)が「決して最後まであきらめず、心を一つにして全力を出し切ることを誓

います！」と大きな声で宣誓しました。

二人三脚、風船割り、おんぶの順でゴールを目指す6年生の親子競技では、開始前に親子が向かい合い「いつも仕事を頑張ってくれてありがとう」「中学生になっても頑張つてね」などと、互いに感謝や励ましの言葉を伝えていました。午後一番には両団による応援合戦があり、両団長が中心となって、力強い演舞を披露していました。ことは応援合戦で勝利した赤団が総合優勝を果たしました。プログラムの最後には5、6年生が組み体操を披露。息の合った力強い演技に会場からは大きな拍手が送られました。



1 応援合戦で大きな声と迫力のある動きを披露した両団  
2 大玉を渡し、全員でつなぐ  
3 自分より体の大きい親をおんぶしてゴールを目指す6年生  
4 全力ダッシュで1着をゲット  
5 笑顔もあふれる4年生のダンス  
6 ことしも保護者が手がけた杉門が子どもたちを見守った



熊本県民体育祭  
各種目熱戦、  
球磨郡11位

第72回熊本県民体育祭が9月16日に人吉球磨地域一帯を会場に24競技で開かれ、県内20郡市が出場。球磨郡は前回から一つ順位を上げて総合11位で幕を閉じました。

「相良700年悠久の流れに競え力と技」をスローガンに開かれ、人吉球磨地域での開催は12年ぶり。2日間の開催予定でしたが、台風18号の接近で日程と競技内容を変更し、1日のみの開催に。陸上



1 町民グラウンドで開かれたアーチェリー競技では本町出身の選手も活躍  
2 湯前小体育館ではハンドボールが行われ、レベルの高いプレーが続出  
3 作戦を練り、目標を見定めるゲートボール競技

や銃剣道、相撲、剣道、柔道、ソフトボールが中止になりました。

球磨郡はボウリングや馬術で2位、水泳男子が4位、女子が2位となるなどの活躍で前回大会から順位を一つ上げる総合11位。町内出身の選手も各種目で郡の代表として全力でプレーしました。町内では、町民グラウンドでアーチェリー、湯前小学校体育館でハンドボールが行われ、レベルの高い競技を一目見ようと多くの観客が訪れていました。

■競技結果 ※入賞関係

水泳男子	4位
水泳女子	2位
軟式野球	5位
卓球	3位
バドミントン男子	5位
クレール射撃	3位
馬術	2位
ボウリング	2位
グラウンドゴルフ	5位

熊本県近代文化功労者

下村婦人会の生みの親  
山北さんを顕彰

Hotopi!

ホットなわだいをあなたへ



下村婦人会の生みの親として本町の六次産業化の先駆けを担った山北さん

熊本県教育委員会が10月10日に、平成29年度の県近代文化功労者3人を発表し、本町からは下村婦人会市房漬加工組合を発足させた、山北さん(享年99)が選ばれました。社会の発展に尽くした先人たちの功績を広く県民に紹介するためのもので、昭和23年に始まって以来、県内でもっとも古くから続く顕彰制度です。県出身者か県内在住者で教育や芸術、産業など、文化の発展に貢献した人が対象。県内市町村の教育委員会や文化関係団体から16人が推薦され、選考委員を経て、熊本県知事が3人を選びました。現在までの顕彰者は全員で

289人。本町出身者が選ばれるのは故那須良輔さん、故北御門次郎さんに続き3人目となりました。山北さんは大正2年に本町で生まれ、県立人吉高等学校(現人吉高校)研究科を修了。昭和25年に下村婦人会を立ち上げ、地元の農産物を使って無添加の加工品を売り出し、六次産業化の先駆けとなりました。顕彰式は10月28日に熊本県庁で開かれ、町関係者や、下村婦人会、山北さんの娘の森園典子さんらが出席しました。顕彰者の3人の伝記をまとめた功績集1300部が作られ、来年3月に県内の小・中学校や図書館に配られる予定です。

球磨人吉中体連駅伝大会

粘りのたすきりレー、男子6位、女子7位

平成29年度球磨人吉中体連駅伝大会は10月17日、あさぎり町立あさぎり中学校をスタート、フィニッシュとする男子6区間20キ、女子5区間12キのコースで開かれ、湯前中学校男子(久間章弘監督)が6位、女子が7位でフィニッシュしました。

もっと縮めておきたかった。チームのみんなは全力をつくし、良い走りだった。ことは3年生が少なく、1、2年生が多かったが、良いメンバーがそろっているの、来年こそは県大会に行けるように頑張ってほしい」と話していました。

◆競技結果

〈男子〉

⑥湯前中

1時間08分30秒

※(通過順位)(区間順位)

- 1区 中田 光 (6)(6)
- 2区 中田 翔 (7)(2)
- 3区 福屋 涉 (5)(4)
- 4区 北崎 雄一郎 (7)(8)
- 5区 篠宮 光陽 (7)(8)
- 6区 落合 諒 (6)(7)

〈女子〉

⑦湯前中

47分44秒

※(通過順位)(区間順位)

- 1区 永瀆 香琳 (9)(9)
- 2区 椎葉 愛華 (8)(6)
- 3区 中田 星来 (8)(6)
- 4区 秋山 菜々美 (7)(10)
- 5区 黒木 歩希 (7)(7)

平成29年度の女子は1区(3キ)永瀆香琳選手(1年II浜川)、2区(2キ)椎葉愛華(1年II中猪)の1年生コンビがつなぎ、9位から徐々に順位を上げ、最終区の黒木歩希選手(3年II上里3)が7位でゴールテープを切りました。陸上部主将の中田光選手は「1区の自分が1位との差を



1主将・エースとしてチームを引っ張った1区中田光選手2粘りの走りで徐々に順位をつめた女子チーム(5区:黒木選手)33区中田選手から4区秋山選手へのたすきりレー41年生ながらエース区間の1区を任せ、走りぬいた永瀆選手5苦しい場面もぐっとこらえて走り続けた福屋選手6最後まであきらめず全力を出した男子チーム(6区:落合選手)



くりはら みどり  
**栗原 緑選手**  
(東亜大1年=上染田)

※10月17日時点のコメント  
「予選会では、メンバーに入ることのできなかつた4年生を全国へ連れて行きたかつたので、任された区間で自分の今持っている力をすべて出し切りたいと思いました。それまでの調子はあまり良くなかつたのですが、自信を持って走ることができました。区間賞でチーム優勝に貢献できてうれしいです。初めての全国の舞台上で緊張しますが、楽しんで走りたいです。経験を積んで、来年につながるような走りができるよう、精一杯頑張ります」



大会後も積極的にレースに出場する栗原選手  
(長崎諫早ナイター)

第22回中国四国学生女子駅伝大会が9月23日に広島県庄原市の西城陸上トレーニングセンター・道後山高原クロスパーク周回コース(6区間11.25km)で開かれ、東亜大学女子駅伝部(山口県下関市)に所属する栗原緑選手(同大1年11上染田出身)が4区(2.5km)に出場。区間賞を獲得する見事な走りでチームに貢献し、全国大会への切符をつかみました。

栗原選手は湯前中学校を卒業後、駅伝の名門、熊本県原台高校陸上競技部(熊本市)に3年間所属。ことし4月から全国大会の出場経験を多く持つ東亜大に進学し、女子駅伝部で日々練習に励んでいます。今回は1年生ながら3区に

※(通過順位)(区間順位)  
4区(2.5km)

栗原緑 8分34秒(1)(1)

1時間29分23秒

■競技結果  
①東亜大

東亜大は地区の代表として、10月29日に宮城県仙台市で開かれた全日本大学女子駅伝対校選手権大会に出場しました。

抜擢され、起伏の激しい2.5kmを力走。2位と15秒差となる8分34秒のタイムで区間賞を獲得しました。東亜大は1区から6区まで、すべてで区間賞を獲得し、2位の環太平洋大学(岡山県)に5分23秒の大差をつけて、優勝を果たしました。

No.4

中国四国学生女子駅伝大会

栗原緑選手が  
全国大会出場!

No.3

県中学校総合体育大会陸上競技

稲森隼都選手と  
落合諒選手が県大会で入賞



後半の粘りを鍛えてさらなる高みを目指す稲森選手

平成29年度熊本県中学校総合体育大会陸上競技が9月30日に熊本市東区の県民総合運動公園陸上競技場で開かれ、湯前中学校陸上部(久間章弘監督)の稲森隼都選手(湯前中2年11下里)が代表400mに出場し3位、落合諒選手(同校1年11中猪)が1年1500mに出場し2位となる好成績をおさめました。大会は県中学校体育連盟と県教育委員会、熊本陸上競技協会が主催。各地区の予選を勝ち抜いた選手が出場します。二人は9月14日に開かれた球磨人吉中体連秋季陸上大会の同種目に出場し、稲森選手が1位、落合選手が2位となり



自己ベストを大きく更新し、さらに成長を続ける落合選手

県大会出場を決めました。落合選手は第63回全日本中学校通信陸上競技県大会でも1位となり、8月に九州大会に出場しています。稲森選手は24人が出場した代表400mに予選第3組で出場し、2位につけて決勝へ。決勝では55.15秒のタイムで3位になりました。1年1500mには24人が出場。落合選手は4分29秒01のタイムで2位。稲森選手は自己ベストを1秒、落合選手は6秒更新する走りをみせました。稲森選手は「最後までスピードを落とさずに走ることができた。後半にスピードが落ちやすいので、粘るように

鍛えて、来年九州大会で優勝できるように頑張りたい」とこれからの目標を話し、落合選手は「どの大会でも最後にスパートをかけるようにしている。今回は少し早めに勝負をかけることができた。スパートを活かせるように、最初から先頭集団についていける力をつけて、来年、九州大会で6位以内に入賞したい」と意気込みを強く語りました。

■競技結果

○代表400m 決勝

③稲森 隼都 55秒15

○1年1500m 決勝

②落合 諒 4分29秒01

## 日常のありがたみ実感

## 湯前小4年生通学合宿

湯前小学校4年生の通学合宿は10月9、10日に農村環境改善センターで開かれ、児童36人が親元を離れて生活し、家族や友達、地域住民の大切さを学びました。

児童が家庭を離れて、共同生活を送ることで、身の回りの生活のありがたさを考えてほしいと町教育委員会が主催し、町内の各団体が共催。

レクリエーションでは、菘谷ため池でカヌーを体験したあと、Aコープ湯前店へ行き、自分たちで食材を購入。食生活改善推進委員と一緒にカレーとサラダを作りました。夜の学習では青年団員に算数と国語を教わり、改善センターで寝泊まり。次の日は地域婦人会が作った朝食を食べて学校へ向かい、下校後の閉校式では中村和弘教育長が児童一人一人に終了証を手渡しました。

## 10月9日(月)、10日(火)



お金を持って自分たちで夕食の買い物をする児童たち

## 幻想的な光を楽しむ

## 城泉寺ライトアップ

城泉寺阿彌陀堂のライトアップが9月20日に行われ、訪れた人たちは手描きの絵灯ろうやお堂への映像の投影などを楽しんでいました。

3回目の開催となった今回は、町内保育園児が描いた絵灯ろう350個をお堂のまわりと、道のりに置きました。灯ろうはカラフルで、さまざまなキャラクターが描かれるなど一つ一つ個性が光っていました。同時に、お堂へ映像を投影し、模様をつける「プロジェクションマッピング」も行われ、1日限定で、幻想的な模様の城泉寺を見ることができました。参加者は「幻想的な光でとても感動した」などと感想を話していました。

当日は小雨が降る中での開催でしたが、町内外からたくさんの人が訪れ、絵とやさしい光に包まれた城泉寺の雰囲気を楽しんでいました。

## 9月20日(水)



幻想的に照らされた城泉寺のお堂

## 元気な姿を地域へ披露

## 慈光こども園運動会

慈光こども園(藤岡孝史園長)の運動会が10月15日に湯前小学校体育館で開かれ、園児93人が体操や遊戯、かけっこなどで競い、元気な姿を保護者らに見せていました。

園児の姿を見るために、たくさんの保護者や地域の人々が来場。年長児によるかけっこでは、予選を勝ち抜いた園児による決勝戦が行われ、上位入賞者は藤岡園長からメダルを受け取りました。「グループ対抗園児リレー」では、3歳児から年長児が月～土曜日までの給食当番の班に分かれてリレーを行い、バトンをつなぎました。同園が通年取り組んでいる体操競技では、年長児らが大人顔負けの技を披露。8段の跳び箱や逆立ち歩き、片手側転などに挑戦しました。全力で取り組む園児たちの姿に会場からは大きな拍手が送られていました。

## 10月15日(日)



大人顔負けの演技を披露する園児

## 親も子も笑顔

## 湯前保育園運動会

湯前保育園(東理絵園長)の運動会が9月24日に同園で開かれ、85人の園児たちがかけっこや遊戯などを笑顔で競技しました。

ことは午前の部16種目、午後の部5種目でプログラムが生まれ、全園児による体操で幕を開けました。クラスごとのかけっこでは、一人ずつ自己紹介をし、「よーい」の合図で構えてスタート。転んでも泣かずに最後まで走りきる園児に会場全体から拍手が沸き起こっていました。

さくら組(年長児)親子による騎馬戦では、赤白に分かれて白熱した戦いを展開。より多くの帽子をとろうと、親が子をおんぶしながら一生懸命駆け回り、笑顔で汗を流していました。園児たちは幼年消防の通常点検や、鼓笛隊の演奏など練習の成果をしっかりと発揮していました。

## 9月24日(日)



五角のレースの中で笑顔を見せる園児と保護者

## おいしい減塩の手法学ぶ

## ヘルシオ(減る塩)教室

減塩の方法を学ぶヘルシオ(減る塩)教室が10月17日、24日、31日で開かれ、32人が塩の量を控えたおいしい料理の作り方を学んでいました。

教室は住民に減塩のコツや塩の特徴を学んでもらい、おいしく食べながら健康な体を維持してほしいと町が主催し、食生活改善推進委員が協力。第1回では、公立多良木病院内科医師の川原駿さんが「上手に減塩し、おいしく食べましょう」の演題で講演しました。第2回では、塩の量を変えた3種類の味噌汁を飲み比べて、普段飲んでいる味噌汁がどの程度の塩分かを確認し、岩塩や雪塩など、5種類の塩を食べ比べました。第3回では、実際に参加者が調理。「豆腐のミートローフ」「ひじきとベーコンのうま煮」「抹茶豆乳寒」などを作り、おいしく試食していました。

## 10月17日(火)～31日(火)



塩分の違う味噌汁を飲み比べる参加者たち

## 演劇で表現力学ぶ

## いきいき芸術体験

「熊本県いきいき芸術体験教室」が9月27日に湯前中学校体育館で開かれ、1、2年生69人がワークショップでプロの劇団員から自分を表現する方法を学びました。

生徒が優れた芸術にふれ、創造力や表現力を高めることを目的に県教育委員会などが主催しています。湯前中には熊本市を中心に活動する「劇団きらら」(池田美樹代表=5人)が来校しました。

声の大きさや高さ、音などを変えていろんなキャラクターになりきる発声練習や見えない大なわを飛ぶジェスチャー、早口ことばなど演劇の要素を活かした遊びを体験。ほかにも劇団員の朗読劇を間近で鑑賞したり、「連れて帰りたい兄、絶対帰らない弟」をテーマに台本を使わず、劇団員と一緒に即興で役を演じる体験もしたりしました。

## 9月27日(水)



プロの演技を間近で鑑賞した生徒たち

## ～12/17(日) 「3.3.7ビョーシ!!」「トッキュー!!」「モテキ」「アゲイン!!」 漫画家、久保ミツロウ初の原画展!



「3.3.7ビョーシ!!」をはじめ、「トッキュー!!」「モテキ」「アゲイン!!」の生原稿やカラーイラストなどを年代順に展示。「生」のキャラクターの迫力や、作品の資料となった貴重な物品にも触れることができます。

- 期 間     ～12月17日(日)  展示中は無休
- 開館時間   午前9時30分～午後5時
- 観 覧 料   **当日券**  
                   高校生以上  300円   小・中学生  100円  
                   **スペシャルチケット(キャンパスアートつき)**  
                   高校生以上  1600円   小・中学生  1400円  
                   **数量限定グッズつきチケット**  
                   高校生以上  1200円   小・中学生  1000円

※スペシャルチケット、グッズつきチケットは  
セブンチケットにて販売

※会場にはイベント限定商品も多数!

問い合わせ  教育委員会

## スマホで広報湯前が見やすくなる? アプリ「マチイロ」を開始しました!

「マチイロ」は広報紙や自治体ホームページの最新情報を受け取れるスマートフォンやタブレット向けのアプリで、民間企業が運営しています。マチイロを使うと「広報湯前」をいつでもどこでも読むことができます。最新号の発行日には通知でお知らせします。

- ①下のQRコードから、無料アプリ「マチイロ」をダウンロードしてください。
- ②案内にそって、簡単な個人登録(お住いの地域→「湯前町」)を完了させれば、利用できます。

※アプリのダウンロードや登録は無料ですが、通信料は利用者の負担となります  
 ※アプリの閲覧中に広告が表示されますが、その内容に本町は一切責任を負いません



## ECOLOG 10月のごみ情報

※11月の不燃物収集は1日・15日です。(第1・第3水曜日)  
 ※11月3日(金)文化の日と23日(木)勤労感謝の日のごみ収集はお休みです

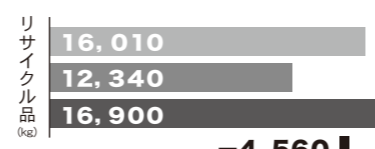
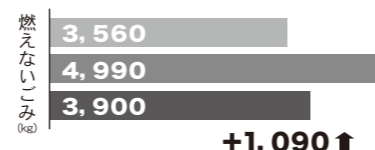
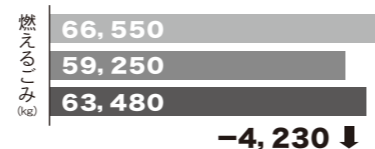
### 二酸化炭素を減らしてエコ

現在、二酸化炭素やメタンなどが空気中に多く放出され、地球の平均温度が上がっています。地球温暖化は、気候を変化させ、海面の上昇や自然・農作物への影響、人や動物による影響など、さまざまな悪影響をおよぼします。

※地球温暖化を防止するためにできること

取り組み	減らせる二酸化炭素の量
ノーマイカー通勤・エコドライブ	急発進を1回やめるごとに、39% <sup>※</sup>
マイバックを使う	レジ袋をもらわなかったら、1枚で60% <sup>※</sup>
省エネ家電製品を買う	消費電力54% <sup>※</sup> の白熱電球3個をLED電球に取り替えて、3時間点灯すると、年間53% <sup>※</sup>
テレビを見る時間を減らす	番組を選んで、1日1時間テレビを見る時間を減らす ※42型テレビは、年間約16% <sup>※</sup>
地球にやさしい冷暖房温度にする	冷房27度を28度になると、年間約12% <sup>※</sup> 暖房21度を20度になると、年間19% <sup>※</sup>
地産地消	食卓の外国産の食べ物の2割を地元産に変えると年間26% <sup>※</sup>

※温室効果ガス・・・二酸化炭素、メタン、フロン、一酸化二窒素、六フッ化硫黄など



■先月分  
■今月分  
■昨年分(9月分)

## BOOKS 読書のススメ

中央公民館図書室 ※貸出期間2週間/一人5冊まで  
 ○平日 午前8時30分～午後5時 ○土日・祭日 午前9時30分～午後5時  
 [問い合わせ] 教育委員会 Tel.0966-43-2050



あろろ  
流浪と決断の青春物語  
流  
東山彰良(著) 講談社

1975年、台北。内戦で敗れ、台湾に渡った不死身の祖父は殺された。だれに、どんな理由で? 無軌道に過ごす17歳の葉秋生は、みずからのルーツをたどる旅に出る。台湾から日本、そしてすべての答えが待つ大陸へ。



シンプルで実践的な  
片づけの仕組み  
トヨタの片づけ  
OJTソリューションズ(著) KADOKAWA/中経出版

日本のものづくりの最高峰を担ってきたトヨタの片づけは、単なる「清潔にする」「きれいにする」といった次元のものではない。トヨタが徹底的に突き詰めてきたものを、ビジネスや自己啓発スキルとして紹介!



心にしみわたる  
デンマークの絵本  
おじいちゃんがおばけになったわけ  
キム・フォックスオーカーソン(著) あすなろ書房

死んじゃったはずのおじいちゃんが夜になって、エリックのところへやってきました。なんだかちょっとヘン…。大切だけど、ちいさな子には少しむずかしいことを、ユーモアたっぷりの会話から理解していくエリック。



たまご焼き好きの王様の  
ユーモラスなお話  
おしゃべりなたまごやき  
寺村輝夫(著) 福音館書店

たまごやきが大好きな王さまは散歩の途中で鶏小屋からにわとりを逃がしてしまう。犯人が見つからないまま、晩ごはん。王さまが大好きな目玉焼きにナイフをいれると、目玉焼きの中から不思議な声が聞こえてきた。

## 文化のタカチ

～日本で最も豊かな隠れ里の歴史～

## 市房山信仰から始まったお寺

市房山神宮里宮神社のすぐ西側にある小さなお堂が普門寺観音堂。お堂には6体の観音様（聖、准胝、千手、馬頭、如意輪、十一面の六観音）がまつられていました。普門寺は8世紀後半に現在の水上村の湯山付近に建てられ、修行僧が厳しい修行を行っていました。当時、市房山をご神体としてまつる信仰（市房山信仰）があり、神様である市房大権現の別当寺（神社を管理する寺）でした。

室町時代には岩野に移され、「施無畏山宝陀寺」となります

が、猫寺騒動で寺が焼けてなくなりました。現在の場所に建て直されたのは江戸時代。藩主の相良氏の信仰も厚く、周辺は藩内でも最高の石高を誇りました。明治時代には廃寺となり生善院（猫寺）に吸収されました。

現在は江戸時代から続く「相良三十三観音巡り」の第25番札所として、観音様が参拝者をあたたかく迎えています。※現在は十一面観音を除く5体がまつられています



1 普門寺観音堂でのお接待  
2 堂内にまつられている六観音（現在は5体）

Vol.7

## 普門寺観音堂

ZoomUp

## 文化財やおもてなしを堪能

人吉球磨日本遺産ウォーキング in ゆのまえ



ヘルメットをかぶり、幸野溝のトンネルを探検した参加者

Culture+ 城泉寺の仏像制作状況をレポート

## 体の部材を作り、つなぎ合わせて台座に固定

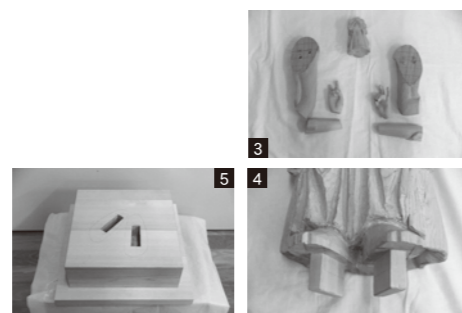
今回は体幹部を前後に割り、像の内側をえぐって空洞にしました。今回は石こうで作った試作像や、勢至菩薩像の3Dデータ、写真などを元に模刻像を彫り進めます。大まかに形を出す粗彫りを終えたら、次は細かい部分を彫り出す「中彫り」。勢至菩薩像は衣文の彫りが深く、複雑で繊細です。仏像を彫るときは、より多くの彫刻用刃物が必要ですが、この複雑な衣文を再現するには、先端が曲がった彫刻刀など、特殊な刃物を使います。

体幹部と同時に、両腕、両手先、髪の毛を結っている部分（髻）の粗彫りをします。各部材には、つなぎ目となるヒノキ材を打ちます。すべての部材をそろえて、像

全体の印象がつかみやすくなりました。

模刻像を台座に固定するために、像の足裏の一部を四角く切出します（足ほぞ）。<sup>かまち</sup> 框と呼ばれる台座も模刻像と同じヒノキを使って作ります。像が台座に収まる位置を考えながら、台座にも足ほぞと同じ大きさの穴をあけます。作った台座は、木地の上うるしを塗り、光沢のある黒うるしで仕上げます。

なかお りんこ  
中尾 綾子さん  
(28=東京藝術大大学院)



1 細かい部分を彫った体幹部 2 各部材を取り付けたあとの状態 3 腕や手など、つなぎ合わせる各部材 4 台座に取り付けるための出っぱり 5 仏像をのせるための木の台座

「人吉球磨日本遺産ウォーキング in ゆのまえ」が9月23日に、町内一帯で開かれ、人吉球磨郡市内や熊本市、八代市などから24人が参加し、日本遺産の構成文化財や相良三十三観音の札所めぐり、湯前の魅力を味わっていました。

町内を歩き、文化財や食事を楽しむことで本町の魅力を知ってもらおうと湯前町観光物産協会（上米良秀人会長）が主催。今回、相良三

十三観音めぐりの秋の一斉開帳に合わせて開かれました。

参加者はふれあい交流センター「湯～とびあ」で受け付けを済ませて出発。歩いて下町橋を通り、25番札所の普門寺観音堂に着くと、住民によるお茶や茶菓子などの接待を楽しみました。

その後、ことし4月に同遺産に追加認定された里宮神社を見学し、昨年11月に世界かんがい施設遺産へ登録された「幸野溝」のトン

ネルを見学。参加者はゆのまえ温泉「湯楽里」で昼食をとり、26番札所の上里の町観音堂、27番札所の宝陀寺観音堂、城泉寺阿弥陀堂などをめぐって、本町の魅力にたくさん触れていました。参加者は「城泉寺はいつも開帳されているわけではないので、見る事ができてよかった」「住民の人のおもてなしがとても温かかった。お漬物もおいしかった」などと感想を話していました。

1 緑に囲まれた下町橋周辺を歩く参加者 2 栗の渋皮煮など、季節の食べ物も満喫 3 25番札所の普門寺観音堂で地元の人がお接待 4 道中では彼岸花やクロアゲハなどの自然も楽しめた



戸籍の窓

ご結婚おめでとう

- 木村 淳信 (広島県)
- 澤田 真奈美 (浅鹿野)
- 國枝 享仁 (岐阜県)
- 谷口 里咲 (田上)
- 松浦 達哉 (静岡県)
- 上米良 美夏子 (中里2)

- 藤田 直彦 (上村)
- 片平 なつ恵 (あさぎり町)

たんじょうおめでとう

- しぶや はやと 保護者名
- 澁谷 楓翔 真澄 (野中田3)

ご冥福をお祈りします

- 金山 和行 (上里2)
- 千原 正徳 (野中田1)
- 的場 留美子 (浅鹿野)

香典返し

- 岡本 美穂子 (多良木町)
- 的場 一男 (大阪府)
- 千原 和俊 (あさぎり町)

H29.9.1～9.30

ひとの動き

(H29.9.30)

- 男性 1883 人
- 女性 2146 人
- 計 4029 人
- 世帯数 1629 戸

今月の行事予定  
**Calendar 11**

※インフルエンザ予防接種は通知に書いてある時間にお越しください  
※各地区の健康相談は各地区の公民館で開催  
※行事は10月25日時点。場合によっては変更になることがあります

日 SUN	月 MON	火 TUE	水 WED	木 THU	金 FRI	土 SAT
			1 広報・旬報配布 インフルエンザ予防接種 保健センター	2 情報発信講座 18:30～ 役場	3 文化の日	4
				町民文化祭 改善センター 2日 8:30～ 3日 9:00～		
5 家庭教育講演会 14:00～ 改善センター	6 健康相談 9:00～ 保健センター インフルエンザ予防接種 (野中田1、上里1) 保健センター	7 いきいきクラブ交流会 13:30～ 改善センター	8 インフルエンザ予防接種 (中里2、浜川、野中田2) 保健センター	9 健診(6カ月) 12:50～ 多良木町保健センター	10 インフルエンザ予防接種 (上染田、古城) 保健センター	11 湯前中文化祭 8:30～ 漫画フェスタ前夜祭 15:00～ 改善センター
12 漫画フェスタ 9:30～ まんが美術館一帯	13 健康相談 9:00～ 保健センター インフルエンザ予防接種 (浅鹿野、植木) 保健センター	14 健診(3カ月) 13:00～ 多良木町保健センター	15 旬報配布 インフルエンザ予防接種 (上猪、中猪、野中田1) 保健センター	16 心配ごと・無料法律相談 13:00 保健センター	17 インフルエンザ 予防接種 (下城、上里3) 保健センター タブレット講座 14:00～ 湯～とびあ 町PR映像制作 役場 17日 18:30～ 18・19日 10:00～	18
19	20 健康相談 9:00～ 保健センター	21 いきいきかようクラブ 13:30～ 保健センター	22 インフルエンザ予防接種 (上村、下染田) 保健センター	23	24	25
26	27	28 いきいきかようクラブ 13:30～ 保健センター	29 インフルエンザ予防接種 (下村、上里2) 保健センター	30		

**Dietary habits**

食生活

理想の体重に近づける調理法

管理栄養士 田中 朋子

糖尿病のみならず、さまざまな疾病の予防するために、体重管理に努めましょう！  
理想的な体重（標準体重）は次の計算式で出すことができます。

$$\text{標準体重} = \text{身長}(\text{cm}) \times \text{身長}(\text{cm}) \times 22$$

標準体重に近づけるための食事のポイント

主食の食べすぎに注意

主食となるごはん、パン、麺は、体のエネルギー源になりますが、食べ過ぎるとエネルギーを取り過ぎてしまいます。

調理法の工夫

余分な油を落として調理することで、カロリーを抑えることができます。

①焼く

グリルや網焼きで油を使わずに焼きましょう。余分な脂を落とし、香ばしさもアップ!!

②蒸す

油を使わず調理できます。肉や魚の余分な脂を落とせます。

③ゆでる

肉や魚は下ゆですること、余分な脂を落とせます。しゃぶしゃぶもおすすです。

**Physical**

家庭でできるベースアップ教室

バランスボールを使って腰痛予防！

Step1 まずはここから

- ①バランスボールがお腹の下にくるようにうつ伏せになって乗り、手をつきます(腕立て伏せの姿勢)。
- ②片方の足を上に上げます。このとき背中や腰を曲げずに、まっすぐにキープしたまま運動します。

Step2 まだまだできるぞ！という人は

- ①バランスボールがお腹の下にくるうようにうつ伏せになって、ひじをつきます。
- ②足の裏と裏をつけ、足でひし形を作ります(このとき足の裏同士で押し合うイメージで力を入れます)。
- ③②の状態です足を上にあげます。このとき、背中や腰を曲げずに、体と足が一直線になるようにして運動します。



ポイント：・お尻を鍛えることで、腰痛予防になります。  
・バランスボールを使ってこの運動をすることで、腰への負担が減ります。

※体に無理のない範囲で運動を行ってください

ベースアップ教室…第1～3 木曜日午後7時から  
B&G体育館で開催しています。

問 B&G海洋センター Tel.0966-43-4555  
写真協力：公立多良木病院 村山直さん 地域おこし協力隊 安井佳奈さん

**Health**

保健師だより

～11月14日は世界糖尿病デーです～

施設をブルーにライトアップ！

保健師 野々原 亜紀

ブルーライトアップ活動とは、糖尿病予防周知のために建造物をシンボルカラーのブルーにライトアップする活動で、世界各地で行われています。

人吉球磨糖尿病予防フォーラム実行委員会では昨年に引き続き、世界糖尿病デーの11月14日を含む11月の1カ月間、この活動に取り組みます。

昨年度は、人吉球磨でも8カ所の医療機関や保育園がこの活動に参加しました(人吉医療センター、公立多良木病院、球磨病院、堤病院、緒方医院、岩井クリニック、外山胃腸病院、さざなみ保育園)。

ことしも、ブルーライトアップ活動を通じて、地域一体で糖尿病の発症・重症化予防を目指します。



協力する施設では一部をライトアップします

先輩の気遣い

(ゆる〜く近況報告)

隊員の椎葉賢也さんと徳丸で食事。「特盛りちゃんぼんは知っていますか？」と聞かれました。「昔は一人で食べてたんですけどね」と続ける椎葉くん。値段は並盛りの3倍。量も3倍は確かか。早速身をもって確認しないとねえ椎葉くん。人力車を引くことを止めてからお昼はフルーツのみの彼にその任はバ



湯前にできるカフェが楽しみです  
※次号で掲載予定

ワハラ？フードロス必至のモラハラ？いえ、湯前の厳しい冬の寒さを乗り越えるための優しさです。(中山)

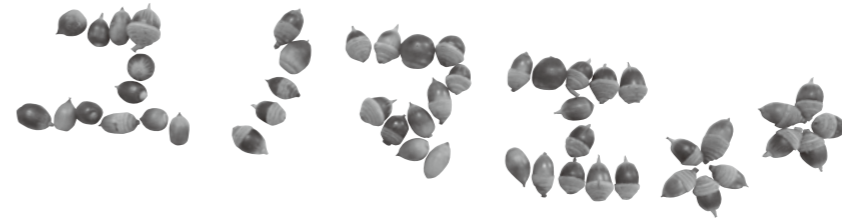
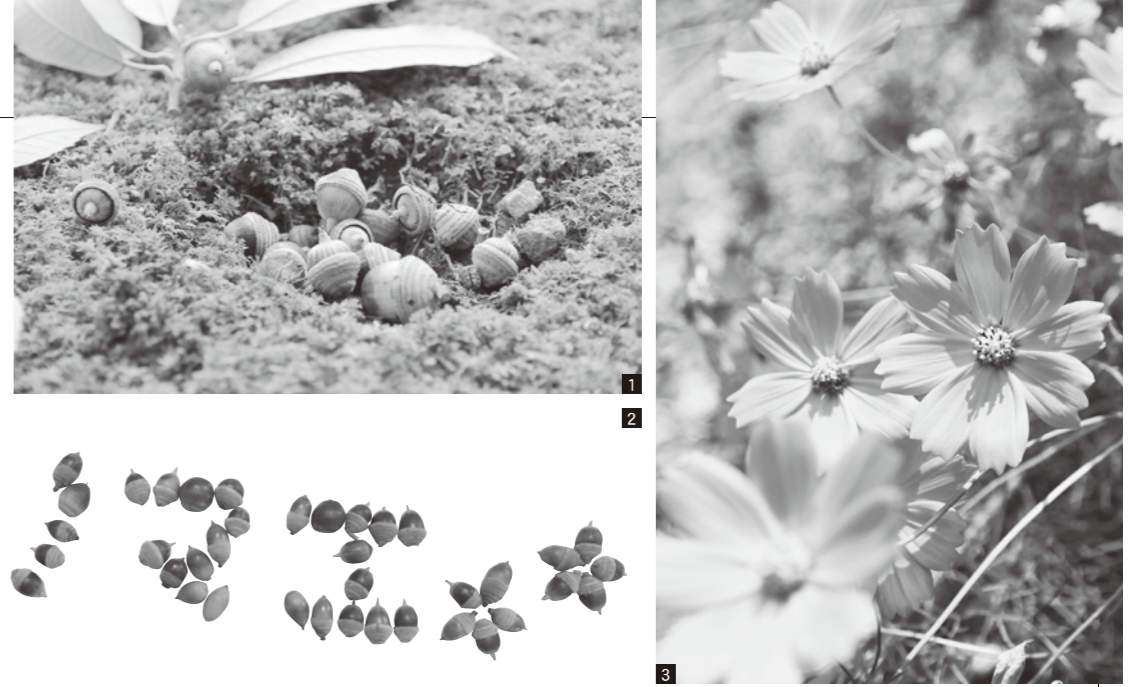
「ゆるまえかじり」はこちらから！



私は昔から、何種類ものどんぐりの木があり、どんぐりの実ができるものだと思っていました。しかし、どんぐりについて調べてみると、どんぐりという名前の木も実もありません。どんぐりはブナ科の木にできる果実の「総称」でした。これにはびっくり！どんぐりの種類ではなく、木の種類によって大きさや形が違います。しかし、色はみんな同じ。表面の皮は茶色くてかたく、先はとんがっていて、ぼうし(殻斗)をかぶっているのがブナ科の実の特徴です。ここで問題です！同じブナ科の木で、どんぐりとは少し違う形の実をつける木があります。この時期、道によく転がっている実がなる木で

す。それは何の木でしょう？  
正解は：クリ!! クリもブナ科の木ですが、道にクリが落ちていたのを見て「あ！どんぐりだ！」とはなりません。ブナ科の植物の実がすべてどんぐりと呼ばれるものではありませんが、みんなどんぐりの仲間なのです。  
私がどんぐりを見つけたときは、まだ肌寒くなり始めた10月中旬ごろ。これからもいろいろなところで見つけるかもしれません。写真立てにボンドでくっつけたり、木や松ぼっくりにつけたりして、家族で秋ならではの工作をつくってみてはいかがでしょうか？

1 緑のコケの生えている地面ではかわいらしいどんぐりの集いが行われていました  
2 秋の工作にも使われるどんぐり。「ユノマエ」の文字を作ってみました  
3 「秋桜」と書くほど美しく咲くコスモス。町内でもいたるところに見ることができます



飽きのこない秋がきました

細長いものや丸いもの、どんぐりのぼうしがふわふわのものなど、たくさんの種類のどんぐりを今まで見てきました。あのかわいいコロコロは一体何なのでしょう…？

地域おこし協力隊's eye アイ  
隊員「目線」でレポート

今月のリポーター  
なかやま かずたか  
中山 一孝



Communication

Nice Smile!

今月のゆるまえがお！



地域婦人会長として元気に地域を駆け回る橋田さん

今月のえがおは…

はしだ じつこ  
橋田 實子さん (73=下里)

【ひとこと】

「あたたかい声かけができて人見知りをしない、元気じるしの湯前が大好きです！」

「笑顔がすてき」「何かPRしたい」などたくさんの人を待っています！  
(総務課 地域おこし協力隊まで TEL 0966-43-4111)

Editorial note

編集後記

▼今回特集した幸野溝。私も小学生時代に幸野溝を探検しました。江戸時代に造られたものが現代の生活で活かされているのは、ずっとつなぎ続けてくれた“町の先輩”たちがいたからこそです。将来もこの地域を豊かな地域として残していくために、私もできることを考えていきたいと思います。※特集P9の動画もぜひご覧ください

▼10月は漫画と体育のイベントでにぎわった月でした。町民体育祭では、全地区の町民が集まる貴重な機会。たくさん笑顔があふれていた様子を誌面で皆さんに感じてもらえればうれしいです。私は走る種目にあまり出ていませんが、なぜか太ももを痛める始末…。日ごろの運動不足を解消しなくてはと思いました。

▼運動会シーズンに、選挙、秋シーズンの観光イベントなどさまざまな行事が1カ月で過ぎ去りました。いよいよ今月は最大のイベント「ゆるまえ漫画フェスタ」が開催されます。人気漫画家や声優のイベント、アニソンライブにコスプレ。皆さんも一緒に漫画を楽しみましょう！(☺)



職員もコスプレをして皆さんを歓迎します。一緒にコスプレしてくれる人もお待ちしております！

広報湯前10月号のP15に誤りがありましたので、お詫び申し上げます。  
(誤) 105歳 松本シツエさん(福寿荘)  
(正) 105歳 松本シツエさん(中里2)

Community

Town Youth

わっかもんもがまだします！

青年団だより

9月2日(土)、3日(日)

第53回球青協文化祭

あさぎ町須恵文化ホールで開催されました。湯前町は舞踊・合唱・演劇に出場。展示の部でも、多数の作品が入賞しました。

9月30日(土)

大交流会

湯楽里の合宿棟で、球磨郡の青年団員が集まり交流しました。大交流会は湯前町青年団が主催するイベント。ことしもたくさんの青年団員が交流を深めました。

今後の予定

11月3日(金・祝) 町民文化祭(舞踊・バザー)

11月12日(日) 漫画フェスタバザー出店

お詫び 町民体育祭でのバザー出店で、団員の人数が少なくスムーズにかき氷を提供することができず、申し訳ございませんでした。

2017 Vol.4

団長 坂口 真紀子



1 元気いっぱいの団員たち。応援に来てくださった皆さんありがとうございました！  
2 毎年上位入賞の舞踊、女子たちも頑張りました！  
3 球磨郡中の青年団員が集う伝統の大交流会はことしも大盛り上がり

青年団の活動はフェイスブックをチェック！





この人に注目!

## 松本シヅエさん

いきいき輝くご長寿



## 自分らしく輝く105歳 夢は「もう一度東京へ」――

フォーカス  
**FOCUS**  
Focus on hot human.

平成29年度の「熊本県ご長寿かがやきよかライフ表彰」が9月21日に熊本県庁で開かれ、大正1年生まれで本町最高齢の松本シヅエさん(105=中里2)が表彰された。

表彰は、自分らしく輝いているご長寿をお祝いしようと熊本県が平成20年から主催。おおむね100歳以上の人が対象で、各市町村の推薦者の中から、選考委員会を経て、熊本県知事が4人を決定した。表彰式で、蒲島郁夫県知事から表彰状を受け取った松本さん。「緊張したが、体が震えるほどうれしかった」と喜びを語った。

ことし2月に転んで怪我をするまでは、家事もこなしていた。料理はテレビ番組を見て勉強。家族へおいしい料理を作るだけでなく、自宅を訪ねてきた人にも、手作りのアイスクリームなど、デザートとお茶を振る舞っていた。茶わん蒸しも得意料理の一つ。「もう一度作りたい」と意欲を見せる。庭は小さな雑草まで見逃さず、時間を忘れて手入れをしていたほどのきれい好き。自分の役割を当たり前のようにこなしてきた。

小さいときから友達や家族と喧嘩をしたことがなく、だれでも仲良く話せる。冗談を言い

合うことが好きで、会話中はよく笑顔がこぼれる。「長寿の秘訣は自分のペースでものごとをやってきたから」と松本さんは話す。

旅をすることと飛行機が好きで松本さん。100歳のときにも息子のいる東京に行き、観光を楽しんだ。「現在の夢はまた飛行機に乗って、東京へ行くこと。夢を叶えるために、これからも元気で居続けたい」と笑顔で話した。一緒に暮らす娘の冨さん(73)は「これからも自宅で普通に暮らして、見慣れた景色を見続けられるように、元気でいてほしい」とエールを送った。